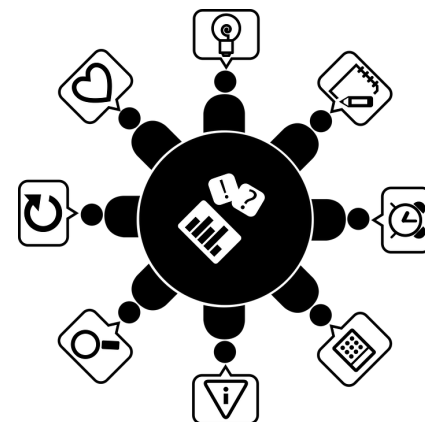


3. 企業での情報化

情報化とは



- 人間の知識や概念などを伝達・流通させた「情報」がマスメディア、コンピュータなどの装置、インターネットなどの通信ネットワークの技術による処理が発達することにより、社会組織とそれを構成する人々がいろいろな影響を受けること。（コトバンクより）

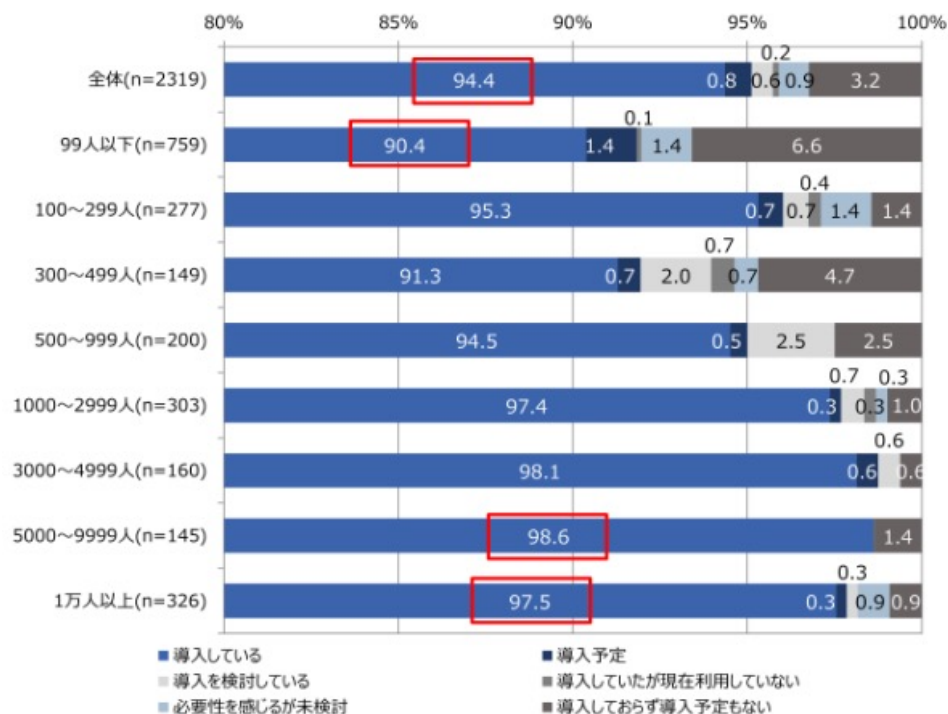


- 人が「情報」を何らかの機器やメディアなどでデータを整え処理し、使いやすくさせるもの

情報通信機器の普及

・・・情報化の状況は、企業の規模や業種・業態により差がある。

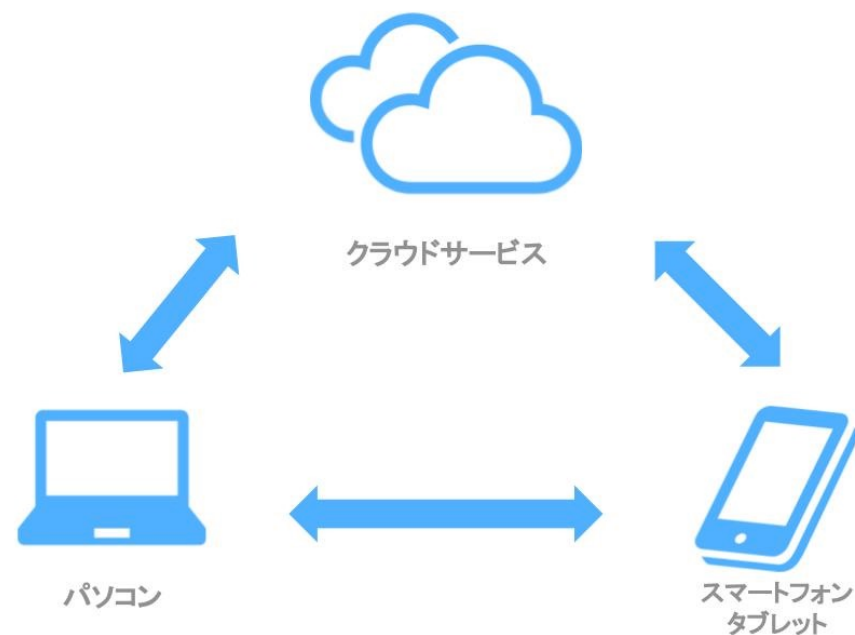
Biz Clip調査レポート（第28回）
企業PC実態調査2021



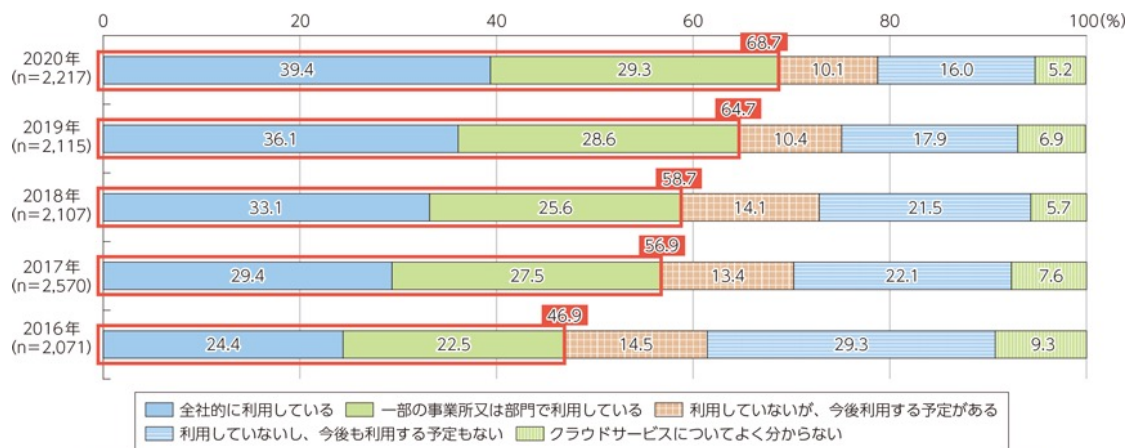
- 全体の9割以上がパソコンを導入している
- 大企業のほうがより高い数字に！

クラウドサービス

- 利用者がコンピュータで利用していたデータやソフトウェアを、ネットワークを介して、サービスとして利用者に提供するもの。
- どの端末からでも、さまざまなサービスを利用することができる。



クラウドサービスの利用状況



総務省「通信利用動向調査」より

- クラウドサービスを利用している企業の割合は約6割
- コロナ禍のテレワーク導入によりさらに増加

利用内訳

- ファイル保管・データ共有
- 電子メール
- 社内情報共有

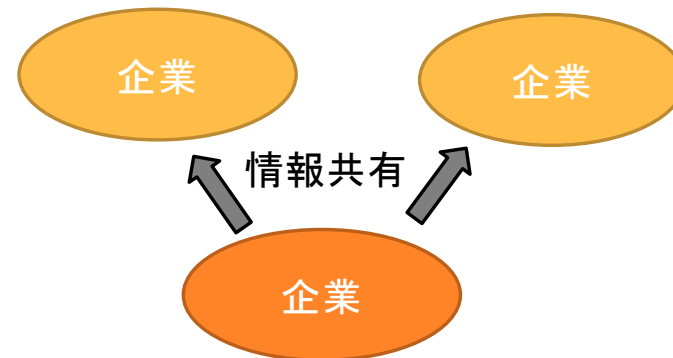
目的

- 文章や画像の情報を迅速に伝達する
- 情報の共有化を進める
- 効率化・コストダウン



組織の活性化

- 企業間ネットワークにより他社とのデータ交換をするように対象範囲が広がった



情報共有化によく使われるツール

- **データベース**

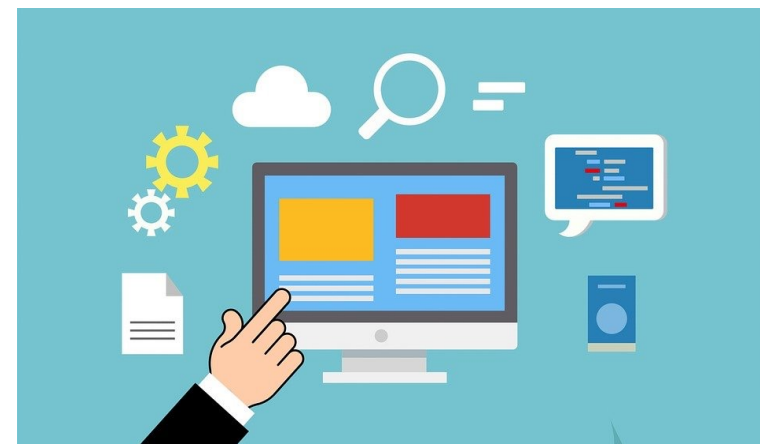
大量のデータを管理し、検索やデータの呼び出しなど様々な処理や加工がしやすいよう整理したもの。

- **グループウェア**

メールやチャットなどのコミュニケーション、ファイル共有などの機能をまとめたソフトウェア

- **エンタープライズサーチ（企業内検索システム）**

企業内に存在する膨大なデジタルデータを横断的に素早く検索できる。



EUC

エンドユーザーコンピューティング

- 企業で情報システムを利用して現場で業務を行う従業員や部門（エンドユーザー、ユーザー部門）が、自らシステムやソフトウェアの開発・構築や運用・管理に携わること
- 現在ではEUCがコンピュータ利用の大半を占める

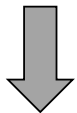


EUC

- 1970年代後半...

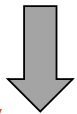
コンピュータの操作を専門家・技術者に操作やデータの入出力を依頼

コンピュータに扱いやすい表示・操作システムを実装し、データ処理を必要とする利用者自身が端末を操作して様々な処理を実行する



- 1990年代

システムの使用に関して専門家・技術者の仲介が不要に



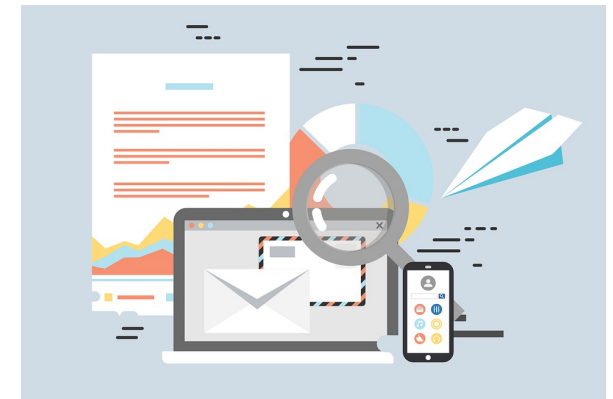
- 現在

業務に必要な個別のアプリケーションを利用者自ら開発・運用する



まとめ

- 企業における情報化は、情報通信機器、特にパソコンの普及により発展している。
- クラウドサービスやEUCも普及し、企業自らより働きやすい職場を目指し、様々なアプリケーションの開発や運用を行う。
- 社内だけでなく他社との情報共有も簡単にできるようになった。
- しかし、他社に漏らしてはいけない情報や顧客や従業員の個人情報漏洩などの問題点も存在する。



参考文献

- [企業PC実態調査2021 | Biz Clip \(ビズクリップ\) ー読む・知る・活かす \(ntt-west.co.jp\)](https://www.ntt-west.co.jp)
- [クラウドサービスとは？図解を用いて初心者にもわかりやすく解説 | Work & Do \(わかんどう\) \(wowtalk.jp\)](https://www.wowtalk.jp)
- [総務省 | 令和3年版 情報通信白書 | 企業におけるクラウドサービスの利用動向 \(soumu.go.jp\)](https://www.soumu.go.jp)
- [企業における「情報の共有化」が重要な理由と具体的解決策](https://www.e-words.jp/w/EUC.html)
- <https://e-words.jp/w/EUC.html>